

堀川の特徴をとらえた
アイデアロボットを期待しています。



▲昨年8月に行われた「堀川エコロボットコンテスト2006」の開催風景

堀川を舞台にハイテクとエコロジーの共演

堀川の再生に向け、みんなの夢とハイテクが生み出す可能性を結びつける「堀川エコロボットコンテスト」に参加しませんか。あなたの堀川への夢を「ものづくり」の楽しさを通して表現してみませんか。多彩な先端技術研究で世界をリードする名古屋工業大学がロボットづくりを全面的にサポートしノウハウを提供、名古屋堀川ライオンズクラブがステージをコーディネートします。

多彩な顔をもつ堀川に皆の英知と「ものづくり」の心を活かそう

私たちは堀川1000人調査隊の成果から、堀川がとても複雑な顔をもっていることを知りました。この川を浄化し市民の憩いの場とするためには、堀川を愛し堀川を熟知する市民の英知とさまざまなアイデアを結集しなければなりません。16.2kmの堀川全域においてどんなエコロボットが必要なのかを探求し、製作して堀川で動かしてみる。「堀川エコロボットコンテスト」は子どもからおとなまで、アマチュアから専門家まで、だれでもが夢を形にできる「ものづくり」のステージです。

昨年のロボットたち

清流の再生を夢の技術で

堀川
第3回

エコロボットコンテスト 2007

参加チーム大募集!!



歴史も学ぼう!!

コンテスト日時

平成19年8月26日(日)

メイン会場

名古屋・堀川「宮の渡し」(詳細はホームページにて)

<http://www.qitc.nitech.ac.jp/ecorobocon07/>

主催=名古屋工業大学/名古屋堀川ライオンズクラブ

名古屋港開港100周年記念協賛事業

エコロボットってなに？ なんで「宮の渡し」で？

- G：今年で3回目だから、堀川エコロボットコンテストもだいぶ世の中に知られてきたんじゃないかなあ。昨年は関東・関西からも参加があったし。
- F：いやいや、堀川の魅力アップのためのロボット—エコロボット—というのをもっと多くの人に知ってもらわないと。今年のメイン会場は、「宮の渡し」だって知ってる？
- B：知っているさ。名古屋港開港100周年記念事業も協賛なんだよ。もともと名古屋港は宮の渡し（七里の渡し）が発祥の地なんだ。堀川の入り口にも当たる、その由緒正しき宮の渡しを舞台に現代のロボットが活躍するなんてロマンチックじゃない？
- F：またまたB君は情報通だねえ。
- B：いやー、このパンフレットに書いてあったから知ってるだけだよ。せっかくの機会だから堀川の歴史も学んで、ロボットで環境や街づくりに貢献したいねえ。
- G：あれっ、もう出るつもりなの。
- B：そりゃーそうさ、G君もそのつもりだろう。もうエントリーシートに名前書いてあるよ。
- G：しょうがないな。そうとなったら張りきってロボットつくろう！
- B、F、G：今年は何を作ろうかあ…

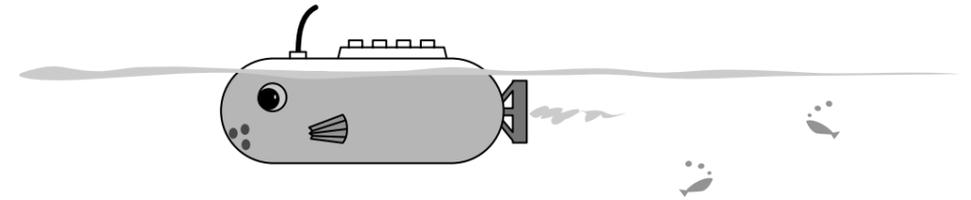


- D：諸君！昨年に引き続き我が社の人材を活用して今年も堀川エコロボットコンテストに出場するぞ！
- H：社長！今年のメイン会場は東海道五十三次でもある「宮の渡し」だそうです。
- D：よし、まず東海道から調査しよう。H君、自転車までひとっ走りしてきてくれるかな！1時間もあれば完走できるだろう。
- H：えっ、自転車で？（東海道って東京からだって知らないのかな？）

昨年は近隣・遠方から色とりどり、多種多様なエコロボットたちが出場しました。今年のメイン会場は歴史的な「宮の渡し」です。環境だけでなく歴史も学びながら昨年以上に多彩なエコロボットの参加を期待しています。ところで、肝心の「堀川が求めるエコロボット」とは・・・堀川の浄化・美化・環境・親近感などの改善・向上に貢献するロボット、装置、アート、パフォーマンスなどのことです。

- たとえば—ゴミ収集ロボット、水質改善ロボット、ヘド口除去分解ロボット、などのロボット。堀川を散策できる水上の乗り物、堀川の水の中が観察できる堀川探査装置（水質調査ロボット）、などの機械、装置もOK！電力、水力、風力、太陽光、人力、生物力など動力源は問いません！
- たとえば—堀川を彩る花々（緑化推進ロボット）、堀川の夜を飾るライトアップ（電光美化ロボット）、ポイ捨て防止を訴えるモニュメント（ポイ捨て防止ロボット）、などの芸術・アート作品！
- たとえば—可愛さで堀川のイメージアップするマスコット（イメージアップロボット）、堀川のこたなら環境も歴史もお任せの堀川博士（観光案内ロボット）、堀川の浄化・美化を水上パフォーマンス（パフォーマンスロボット）でアピール！など幅広いスタイルで参加できます。

ロボットづくりの技術支援、課題解決には、名古屋工業大学が多彩な分野の最新技術でお応えします。堀川がどんなエコロボットを求めているかについて、名古屋堀川ライオンズクラブが説明会を開催します。



募集要項

■ 趣 旨

名古屋の母なる川「堀川」の浄化・美化に、「ものづくり」の心で挑戦するエコロボットのコンテストです。

■ 参加資格

小中高校生 専門学校生 高専生 大学生 民間企業 一般市民（個人でもグループでも参加できます）

■ 募集期間

登録期間 平成19年4月2日（月）～平成19年6月23日（土）

コンテストに参加する個人・グループは上記期間中に下記応募方法にてご登録して下さい。

■ 説明会の開催

堀川エコロボットコンテストの内容および堀川が抱えている課題について、詳しい説明会を募集期間中の5月19日（土）、6月23日（土）に予定しています。詳細は下記ホームページにてご案内いたします。また、最終的にエントリーシートを提出した参加チームには当日の打合わせなどの最終説明会を7月21日（土）に予定しています。参加チームはご出席下さい。

■ 応募方法

つぎのホームページ・FAXにてお申し込み下さい。その後、最終説明会前にエントリーシート（チームメンバー、ロボット概要などを記載）を提出して下さい。

名古屋工業大学 ものづくりテクノセンター <http://www.qitc.nitech.ac.jp/ecorobocon07/>
〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 FAX (052)735-5634

なお、FAXの場合は、①代表者名（ふりがな）、②所属団体名、③連絡先（電話番号、ファックス番号など）④メンバー名を記載して送信して下さい。

■ お問い合わせ窓口

名古屋工業大学 ものづくりテクノセンター 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
FAX(052)735-5634 Eメール:erc07@techno.qitc.nitech.ac.jp

または

名古屋堀川ライオンズクラブ 堀川エコロボットコンテスト事務局
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-17-30 ニューマルビル2F
TEL/FAX (052)222-2686 Eメール:n-horikawa.lc@luck.ocn.ne.jp

詳しいスタッフは常駐していませんので、原則としてEメールでお問合せ下さい。FAXでお問合せの場合、お名前、電話番号、FAX番号、メールアドレス等を明記して下さい。折り返しご連絡させていただきます。

■ 堀川エコロボットコンテスト日程

日時＝平成19年8月26日（日）

場所＝名古屋・堀川「宮の渡し」（上記ホームページにてご案内します）

